

2023年度 事業報告

ふれあい部会

**事業テーマ：人と人のふれあいを大切にするまち
(心のふれあいがあるまち)**

- ・先進事例に学び、まちづくり協議会活動に活かす。
- ・南部地区住民がふれあう事業を企画する。
- ・地域に必要な情報の収集と発信に努める。
- ・新規会員の獲得をはじめ、組織、事業等の検討を進める。

○先進地視察研修

南部地区まちづくりにおいて、先進的、かつ多面的な事例の研修

＊2023年度管外研修を実施した。(防災研修の実施)

近年、心配される地震対策に向け、地域防災体制の確立が急務である。自分事として自主防災など災害への知識を深め、行動することができるよう、研修を行った。

・実施日 2月25日・大阪市阿倍野防災センター「あべのタスカル」・参加者 24名



○南部みんなの秋まつり

第3回南部みんなの秋まつり(南部地区社会福祉協議会共催)を開催した。

- ・7月31日 第1回運営委員会(日程)
- ・9月4日 第2回運営委員会(日程、経費、体制、会場)
- ・10月2日 第3回運営委員会(進行、内容、担当、会場)
- ・11月12日 「南部みんなの秋まつり」(開催)
- ・1月26日 第4回運営委員会(振返り、次年度日程、内容等)

【開催状況】

- ・開催内容(ステージショー、イベントコーナー、飲食バザー、お楽しみ抽選会、まちカフェ、併せて南部地区功労者表彰)
- ・多くの参加者に出会いの場と楽しみの場を提供することができた。
- ・飲食コーナーでは、焼きそば、フランクフルトに列ができた。次回開催に向けての課題としたい。

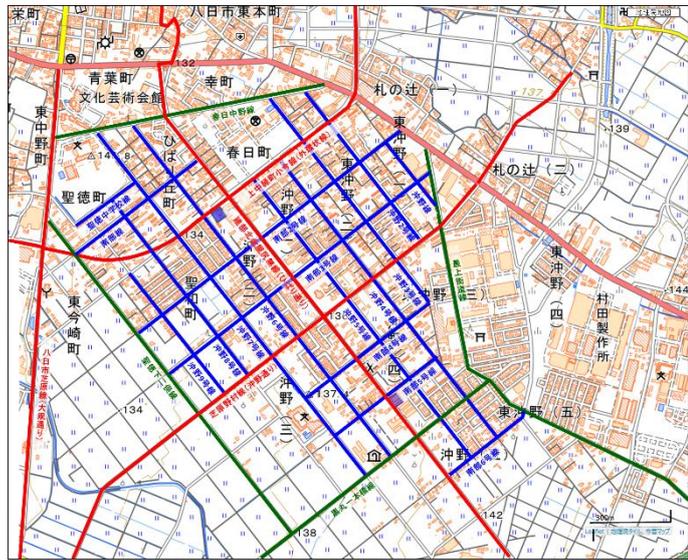


○組織活性化事業

- ・まちづくりの深化を図るため、新しい多面的な視点での検討を図った。
- ・南部まちづくり会議（まちづくりビジョン）で、「まち協の魅力づくり」として、ふれあい部会として関係する「南部道しるべ・地図」「情報発信・HP」について研究を進めた。

こうした事業をもとに、南部地区の歴史を知り、郷土愛の高揚や地域活動の活性化を進めるとともに、心象沖野開拓絵図や南部の歴史、地勢等の比較、道路網等の資料の活用を図った。11月17日開催のまちづくり懇談会や、2月に和歌山県田辺市からの視察研修でこれら資料を活用した。

- ・まちづくり協議会組織充実のため新規会員の加入促進を図った。



(現在作業中の図)

○情報発信・広報の今後の取り組みについて検討を進めた。

- ・会員向け広報“HotNews”は毎月発行を継続し情報提供を行った。
 - ・まちづくり協議会や南部地区について、広く周知を図るため、まちづくり協議会 HP を概ね次年度6月頃を目途に立ち上げるべく、調査研究と準備を進めた。
 - ・会員周知、行事等について、LINE等の活用を図り、より内容の幅を広げた。
 - ・南部地区まちづくり情報誌「南部だより」を毎月発行した。
- その中で「まちづくり協議会」の活動を取り上げ、啓発を図った。

(掲載された事業)

- 5月号「まち協会員の募集と活動内容」
- 6月号「2023年度まち協総会結果・防災を考える会案内」
- 7月号「南部ふれあいフリーマーケット案内」
- 8月号「南部ふれあいフリーマーケット案内」
- 10月号「命のバトン案内」
- 11月号「南部ふれあいフリーマーケット案内」
 - ・犬のしつけ方教室
- 12月号「まち協活動報告」
 - 1月号「まち協会長新年挨拶・防災を考える会案内」
 - 2月号「南部地区まちづくり懇談会報告」
 - ・防災を考える会報告
 - 3月号「子ども森紹介・わくわくこらぼ村報告」
 - ・管外研修報告

